

様式第1号(第2条関係)

専用水道確認申請書

平成16年8月31日

豊田市保健所長 様

申請者 住所 名古屋市千種区若水三丁目2番12号

ふりがな 氏名 学校法人 名古屋電気学園
理事長 後藤 淳
(法人にあつては、名称および代表者氏名)

電話番号 052(721)0201



次のとおり専用水道布設工事の確認を受けたいので、水道法第32条の規定により申請します。

水道事務所の所在地	豊田市八草町八千草 1247
給水の対象	学校
給水量	1日平均給水量 360 m ³ (1日最大給水量 567 m ³)
給水開始年月日	平成16年11月30日

添付書類

- 1 工事設計書
- 2 居住に必要な水の供給を受ける者の数を記載した書類
- 3 居住に必要な水の供給が行なわれる地域を記載した書類及び図面
- 4 水道施設の位置を明らかにする地図
- 5 水源及び浄水場の周辺の概況を明らかにする地図
- 6 主要な水道施設(7に掲げるものを除く。)の構造を明らかにする平面図、立面図、断面図及び構造図
- 7 導水管きよ、送水管並びに排水及び給水に使用する主要な導管の配置状況を明らかにする平面図及び縦断面図

1. 工事設計書

1). 給水量

	昭和 59 年 申請	今回 申請
1 日最大給水量	570 m ³ /日	567 m ³ /日
1 日平均給水量	495 m ³ /日	360 m ³ /日
給水系	市水	市水 227 m ³ /日(最大時)~20 m ³ /日 井水 340 m ³ /日

添付 給水量の算定(平成 15 年度実績による) 参照

2). 水源の種別及び取水地点

	昭和 59 年 申請	今回 申請
種別	市水	市水 井水
取水地点	豊田市八草町八千草 1247	豊田市八草町八千草 1247 添付図 参照

3). 水源の水量の概算及び水質試験の結果

	昭和 59 年 申請	今回 申請
水量	市水受水により省略	市水:市水受水により省略 井水:No.1 井戸 適正揚水量 80ℓ/min (4.8 m ³ /時) No.3 井戸 適正揚水量 204ℓ/min (12.2 m ³ /時) 井水揚水量については添付 井戸工事 報告書 参照

水質	市水受水により省略	市水:市水受水により省略 井水:添付 水質試験結果報告書 参照
----	-----------	------------------------------------

4). 水道施設の概要

昭和 59 年 申請	今回 申請
<p>豊田市水道(150m/m)配水本管より分岐(100m/m)し、ダクタイル鋳鉄管にて受水槽に導水。受水槽(400 m³+600 m³)より 150m/m×2 m³/min×85m のタービンポンプで 200m/m 水道用亜鉛メッキ鋼管にて構内高架水槽(60 m³)に揚水後、重力式にて各建物設備に配水する</p>	<p>敷地内 2ヶ所の井水を原水槽に集め、送水ポンプ(3.7kw)にて敷地内水道本管(250A)を通し、敷地北側の浄水施設(MY プラント)に送水する。</p> <p>浄水施設では前処理で次亜塩素ソーダを注入し除鉄除マンガンろ過機(処理能力 20 m³/h)、活性炭ろ過機(同 18 m³/h)を通じて地下水に含まれる物質を除去し、最終的に MIOX にて殺菌し飲用水として既設の受水槽(400 m³+600 m³)へ注水し市水と混合する。</p> <p>既設受水槽以降は左記の既設設備を利用し、構内高架水槽に揚水後、各建物設備に配水される。</p> <p>尚、MIOX 殺菌の補助設備として次亜塩素ソーダの注入予備設備を設ける。</p> <p>又、市水受水は市水道局の指導により副受水槽(12 m³)を設けた後、既設受水槽へ給水され、市水と井水を混合する。</p>

添付 水道施設の機器概要 参照

5). 水道施設の位置、規模、構造

	昭和 59 年 申請	今回 申請
位置	豊田市八草町八千草 1247	豊田市八草町八千草 1247
標高	受水槽 149m	既設受水槽 149m 井戸 147m 浄水施設 150m

規模及び構造		添付 図面、水道施設の機器概要および 機器図面等 参照
--------	--	--------------------------------

6). 浄水方法

	昭和 59 年 申請	今 回 申 請
浄水機器	市水のため無し	除鉄除マンガンろ過機 1 台 活性炭ろ過機 1 台 ポストフィルター 1 台
浄水殺菌機器	市水のため無し	井水浄水減菌機 MIOX SAL-30 1 台 イワキ薬注ポンプ 1 台 予備 (次亜塩素酸ソーダ) タクミナ薬注ポンプ 1 台
市水殺菌機器	塩素減菌機 プロポン E-30 型 2 台 予備 1 台	塩素減菌機(既設設備利用) プロポン E-30 型 2 台 予備 1 台

7). 工事着手及び完了の予定年月日

着手予定	平成 16 年 9 月 15 日
完了予定	平成 16 年 11 月 30 日

8). 主要な水理計算

9). 主要な構造計算